

グリーンテックス株式会社

緑化事業

住所	旭川市東鷹栖東2条2丁目
URL	http://www.greentex.co.jp/
担当	環境事業部 遠藤 隆大
電話	0166-57-2419
E-mail	asahikawa@greentex.co.jp

弊社はかねてより、「健康で豊かな土壌なくして美しい緑はありえない」をテーマのもとに自然界の生態系を重視した、より自然に近い植物の生育を求め日々研究しています。自社製造の発酵促進剤、土壌改良技術、堆肥化技術を活用し、循環型社会の構築に取り組んでおります。

【特許技術】

下水汚泥コンポスト化システム「G-TEXシステム」(脱水ケーキを利用した堆肥化方法 特許第5879006号)は、既存の下水処理場に発酵促進剤添加器を取付け、自社開発の汚泥専用発酵促進剤「スラッジアップ」を、下水汚泥(脱水ケーキ)が排出されると同時に、効果的に添加することにより、下水汚泥を腐敗ではなく排出直後から発酵へ誘導します。そのため、無臭で大腸菌ゼロの安心安全な下水汚泥コンポストが完成します。

下水汚泥のコンポスト化は、各地で従来から行われていますが、下水処理場内で、下水汚泥が排出された直後に、発酵促進剤が添加されるシステムは、いままでにない独創性・新規性に富んだシステムです。

その特徴は、下水汚泥は空気にさらされると急速に酸化腐敗が進み、悪臭の原因になるので、排出直後に発酵促進剤「スラッジアップ」を添加することにより、腐敗と悪臭を抑制しつつ、脱水ケーキを発酵方向に誘導する事にあります。

下水汚泥コンポストは、悪臭問題や安全性の理解不足など、ネガティブなイメージをもたれ、利用を敬遠されてしまうといった問題点があり、そのため、全量肥料化できず、コストをかけて埋め立て処分しているケースも多いとされています。当該システムは、「悪臭」という問題を解消することにより、下水汚泥コンポストのイメージアップや普及の一助となり、循環型社会の構築に寄与します。

現況におきましては、美瑛町にシステム導入実績があり、複数の自治体から視察及び問い合わせを受けています。

【製品紹介】

●スラッジアップ(下水汚泥専用発酵促進剤)

米ぬか、ゼオライト、バチルス菌、酵母菌などで構成されており、これまで培ってきた、独自培養技術を応用した、下水汚泥専用の天然素材100%の発酵促進剤です。

●生ごみアップZ(生ごみ発酵促進剤)

自然界に住む有益な微生物を、ゼオライト粉末や活性炭と共に発酵したもので、あらゆる有機質を発酵分解することができます。

生ごみにふりかけ土に埋めると、1週間から10日ほどで良質の有機肥料ができあがります。

微生物の発酵効果により腐敗、悪臭、ウジ虫の発生を抑えますので、生ごみ堆肥づくりに抜群の効果を発揮します。

天然素材100%のため、人体や動植物に害を及ぼすこともありません。

●土アップ(土壌改良剤)

米ぬか・大豆粕・ゼオライト・炭粉・海ヒトデ等すべて天然素材を発酵培養した土壌改良剤です。

土に混ぜると有用微生物がはたらき、土中のあらゆる有機質を早急に発酵・堆肥化し乳酸菌・放線菌などのはたらきで、病害虫の発生を抑制します。

天然素材100%のため、農薬や化学肥料に頼らない健全な土壌と作物づくりにとても有効です。

●落ち葉のめぐみ(落ち葉腐葉土化促進剤)

弊社商品「土アップ」を主原料とし、米ぬかとゼオライトを混合した天然素材100%の発酵促進剤です。

好気性発酵により腐葉土化を進めます。

通常1年以上掛かる落ち葉の堆肥化ですが、暖地で約4ヶ月、寒冷地で約6ヶ月程度で、腐葉土としてご使用いただけます。

【受託生産について】

独自培養技術を活用した、発酵促進剤、土壌改良剤の受託生産が可能

【期待する連携】

SDGs(持続可能な開発目標)や循環型社会の構築などに関心の高い企業様（プラントメーカーや食品製造・畜産等、廃棄物処理や臭気などで問題を抱えている企業様）と、弊社独自の、発酵促進剤、土壌改良技術、堆肥化技術を活用した、技術提携などを希望します。

<下水処理場へのシステム導入事例 >

汚泥排出直後スラジアップを添加し発酵へと誘導

